PETER DAVID BETER・音声書簡 第76号

1982年6月30日

テーマ1 ヘイグの反戦クーデターの崩壊は

1 HISTORICAL RECORD



6月25日、レーガンはヘイグの辞任を発表し、ジョージ・シュルツを指名した。

2 史実の記録



ヘイグの辞任通知は、政権の外交政策の転換を引用した。

3 ベターの主張



ベターはヘイグを核戦争を阻止する意図があったとしてクーデターの指導者として描写した。

4 ベターの解釈



彼はヘイグとワインバーガーの争いを、ライバル派との争いに結びつけた。

5 ベターの主張



ベターはグロミコとの秘密交渉は戦争の時間表を邪魔するものであったと主張した。

6 ベターの主張



彼は、4度目のシャトルミッションの前にヘイグの支持者が解任されたと主張した。

7 ベターの解釈



STS-4が発射される2日前、クーデターの崩壊としてヘイグが出発したことをよりよく読みました。

8



1982年9月、核戦争が予測されたが、戦争は起こらなかった。

出典・Peter David Beter — 音声書簡 第76号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第76号

1982年6月30日

テーマ2 核戦争の最終危機

















出典・Peter David Beter — 音声書簡 第76号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第76号

1982年6月30日

テーマ3 戦争のための最後のシャトルミッション

1 ベターの解釈



ベターはパイオニア探鉱隊の平和的探鉱と軍事的強調の高まりとを対比した。

2 ベターの解釈



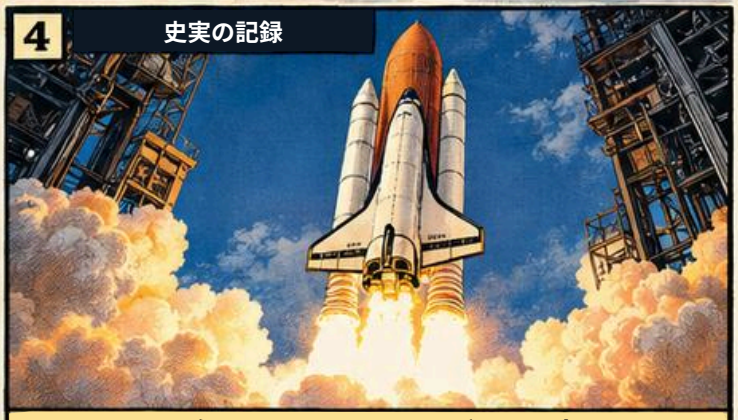
彼は科学的なミッションへの削減を提案し、民間研究が優先事項を失っていると警告した。

3 ベターの主張



ベターはNASAの人事変更を軍事的買収の証拠として描いた。

4 史実の記録



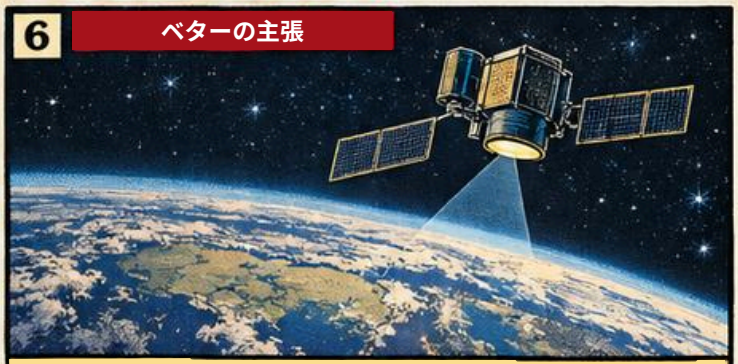
STS-4は1982年6月27日にコロンビアの4度目の軌道テスト飛行として打ち上げられた。

5 ベターの主張



彼は、シャトル2台と個別の帰還カプセルが本当のミッションを隠しているという未確認の主張を繰り返した。

6 ベターの主張



ベター氏は、秘密のセンサーが核攻撃の開始フェーズを監視すると主張する。

7 史実の記録



NASAは、スペースシャトルに搭載されたCIRRIS赤外線実験を記録に残しており、ベターの攻撃監視シナリオは確認していない。

8 ベターの解釈



ベターはこのミッションを9月の戦争予測と結びつけた。予測された戦争は起こらなかった。

出典・Peter David Beter — 音声書簡 第76号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。